

漁場における実用的な物理場評価手法の構築

水産土木工学部

研究の背景・目的

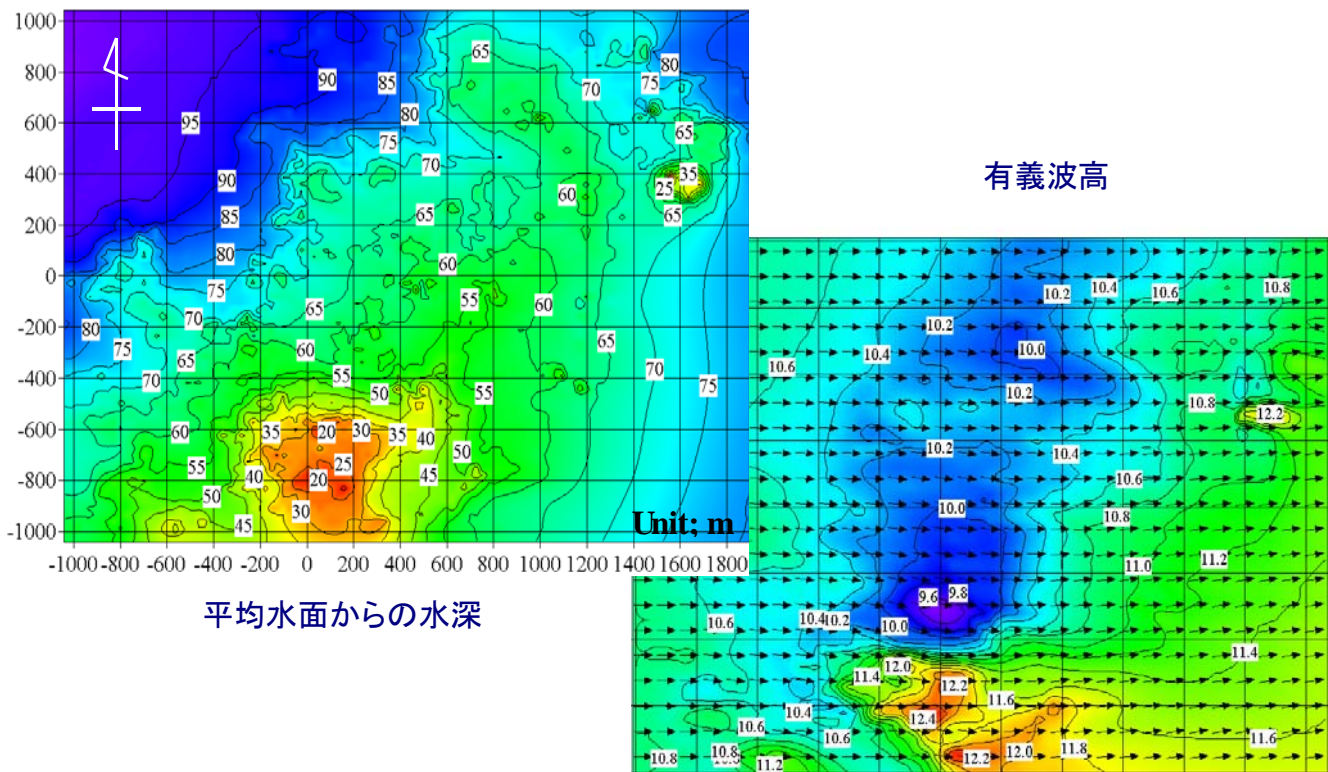
1. 魚礁漁場・増殖場等において精度の高い海底地形の把握のためには、現場海域での測深が必要
2. 効率的かつ効果的な漁場の整備あるいは漁場の高度な利活用にあたっては、物理場の評価が必要

研究成果

1. 地元の小型漁船を用いる安価、かつ簡便な海底地形データ取得システムの構築
2. 実際場を対象とした、実用的な波・流れ・漂砂等の物理場数値計算法の構築

波及効果

1. 漁場の機能性の解明に寄与することが期待
2. 安全かつ合理的な漁場施設の設計に寄与することが期待



大規模天然礁海域における海底地形の測深結果及び数値計算結果の一例

(開発システム研究室, 漁場施設研究室・大村智宏)